

事業所ブログ ダイジェスト

ブログの詳しい内容はこちらでCHECK!



閑谷福祉会の最新情報はホームページでご覧いただけます!



障害者支援施設 しずたに

美術大学でパン販売を行いました。学生さんや先生方がたくさん来てくださり、人気商品は開始数分で売切れるほどでした!



閑谷ワークセンター・せと

「今年もレSPAにあつまろう!」がレストパークで行われ、ワークからは利用者さんも参加し、イベントを盛り上げました。



にじいろスクエア・せとうち



夏は元気に水遊びやプールあそびを楽しみました。「みてみて〜」「できたよ〜」「すごーい」。子供たちの興味・発見・達成感が広がっています。

閑谷ライフステージ・せと



最初は利用者さんも職員も新しい環境に慣れることで精一杯でしたが、みんなで力を合わせて生活を組み立てています。

閑谷ワークセンター・あかいわ

新しい利用者さんが来てくれました! 笑顔が素敵なMさんです。持ち前の明るさですぐに溶け込んでくれました。



毎月いろいろな催しを企画していますので、是非ご参加ください!



東備地域生活支援センター ふうと

和気町よりメイプルハイム店舗横に誰でも利用できる共用スペースが設けられました。日曜日も開放されています。是非、買物ついでにご利用くださいね!

閑谷ワークセンター・わけ



閑谷デサポート・わけ



ペットボトルのリサイクル作業の様子です。皆さん出荷へ行くことをとても楽しみにされています。

社会福祉法人 閑谷福祉会が発行する広報誌です

SHIZUTANI しずたん

発行：社会福祉法人 閑谷福祉会
〒709-0403 岡山県和気郡和気町日笠下1613-5 TEL0869-92-1155

VOL. 03

2024年
9月20日発行



「地域に愛される店」を目指して! パンの店「ぷていぱん」がオープンしました。



トピックス01

令和6年4月、「閑谷ワークセンター・あかいわ」が赤磐市桜が丘東にパンの店「ぷていぱん」をオープンしました! 製粉会社で研修した職員と、パン作りが好きな利用者さんが力を合わせて、毎日約25種類のパンを焼き上げます。少しずつ地域の方にも足を運んでもらっており、今後はパン教室をしたり、地域の方とコラボ商品を作ったりと、「地域に愛されるお店」を目指していきたいと思っています。



Instagram始めました!

ぷていぱん

〒709-0721
赤磐市桜が丘東5-5-204
TEL086-958-5315
■営業日: 火～金曜(祝日は休み)
■営業時間: 11:30～16:00



障害者支援施設 しずたに 管理者 柏 充修

「支援者の姿勢とは」

今年6月に「障害者支援施設で入所者に暴行」というニュースが流れました。これを受け東備自立支援協議会ではワーキンググループが発足、職員は人権の担い手としてどう向き合っていくのか、福祉に携わる仲間として何が出来るか、考え続けていくことを確認しました。

ふと思い出した事があります。私が入社した平成8年当時の閑谷学園では、午前午後で作業日課がありました。農園芸班の私は皆のコーヒーを作り、帽子、軍手の入ったカゴを準備。「作業の時間よ。今日は畑行くよ」と声をかけて廻ります。女性利用者の部屋にも入ります。扉を開けるなり『私しゃ行かん。今日は行かん』の声。「みんな集まるとるよ、何で行かんの?」「行かん、暑っちいもん』『ちょっと手伝ってもらいたいことがあるんよ』。こんな問答を繰返しながら、じゃあまた後で来るからと1階へ降りると、集まっていたはずの他の利用者は自室に…。

よくある出発前の風景でした。25年以上前の話ですが言葉遣い、予定の伝え方、異性の居室に普通に入る、真夏の午後、影もない畑で草抜きをする日課。今では考えられませんがこれが当時の通常でした。それでも出発前にもう一度声をかけてみると『柏さん、な



に手伝やあえん?』との返答。専門性のかけらもない対応でしたが、利用者さんの優しい言葉に助けられていたのだと痛感します。

「この支援が絶対だと思うな」「足を止めて挨拶しとるか」「迷ったら利用者に戻れ」。これは先輩方の言葉です。

令和8年度から義務化になる意向確認。利用者さんの言葉をいい加減に聞いているのか? 自分(職員)の意見は脇におき、まずは耳を傾けているのか? 声にはならない不安や迷いにも寄り添おうとしているのか? 私たち支援者には改めて真摯な姿勢が試されています。

vol. 1 管理者 記録

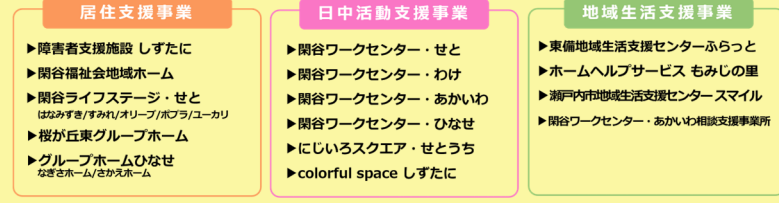
閑谷福祉会 基本理念 「地域と共に生きる」

閑谷福祉会の基本方針

わたしたちは、次の3つの事項を基本方針として利用者のニーズ、障害の状況、ライフステージに対応したサービスや生活、就労の機会を提供できるように努めます。

1 利用者の尊重 2 良質のサービス 3 地域との連携

社会福祉法人 閑谷福祉会



自主回収団体の中で貢献度が日本一。 リサイクル活動が表彰を受けました！



アルテミラ株式会社より、閉谷ワークセンター・せとのリサイクル活動について、長年にわたるアルミ缶分別の正確さや出荷量などの貢献度が、全国の自主回収団体の中で1位となり、表彰を受けました。
このたびの受賞は、利用者、職員の作業に対するひたむきな姿勢だけでなく、いつもきちんと分別し、綺麗な状態で持ち込んでくださる、ご家族や地域の皆さまのおかげです。これからもご協力、よろしくお願いいたします。

トピックス02



トピックス03



自立課題やスケジュールの提示は、アセスメントを随時行い、一人ひとりにあったものを提供しています



新しい場所でのスタートから9カ月。 「colorful space しずたに」を訪問しました！

令和5年12月の開所から約9カ月を迎える「colorful space しずたに」を訪問しました。利用者18名が住まいを和気から瀬戸へ移し、日中活動の場として過ごす本事業所。一人ひとりに合った「構造化」を行うことで、スムーズに通えるようになったり、見通しを持って日課を進めたりと、変化が目に見えて増えています。次のステップとしては「利用者全員が見通しを持ち安心して通えるようになること」「相互理解ができるようなコミュニケーションの支援を行うこと」「閉谷ライフステージ・せととの連携強化」を目指したいと、上里管理者が語ってくれました。今後の様子は、法人HPの事業所ブログでも発信していきます！



余暇をそれぞれに楽しんでいる様子



課題の狙いなどを説明する上里管理者



一日の振り返りや、同期との意見交換をする様子



利用者さんから直接話を伺うこともできました



トピックス04



フレッシュな職員4名が仲間入り！
フォローアップ研修を行いました。

今年は4名の新卒新入職員が、閉谷福祉会の仲間になりました。早速、配属先で力を発揮してくれていますが、少しずつ現場のことが分かり始めたタイミングで、「フォローアップ研修」を行い、法人内の事業所を順に見学してもらいました。この日は7つの事業所を回り、各管理者から説明を聞き、実際に支援の様子も見ることができました。普段は業務を覚え慣れるのに必死で頑張っている新人さん。他の事業所を具体的に知ることができたり、自分の事業所をよりよくしたいと刺激を受けたりと有意義な時間となったようです。

フクシの仕事 Vol.3

パン作りを通して、
利用者さんと一緒に成長しながら
充実した日々を送っています。

―――普段はどんな仕事をしていますか？

入職前にパン屋で勤めていた経験を活かし、和気にある「メイプルハイム」で利用者さんと一緒にパン作りをしています。支援しながら作る大変さはありますが、他の職員さんに助けられながら頑張っています。

―――どんなときにやりがいを感じますか？

メイプルハイムでのパン作りは、作業工程を各利用者さんで分担することでパンが出来ます。利用者さんにとって最初は難しかった作業でも徐々にできるようになることや、お客様への接客が丁寧にできるようになることなど、「できること」が増え自分の役割を持って生き生きと働いている姿を見るとやりがいを感じます。

―――モチベーション高く仕事をされているんですね！

私自身はもともとパン作りが好きなので、気になるお店のSNSを見るなどして情報収集をしています。参考になるものも多くメイプルハイムでのパン作りにも活かし「おいしく」「わくわく」できるパンを作り、多くの人に食べてもらいたいと思っています。今後も研修や展示会に参加して、パン作りの奥深さや楽しさを感じることで自分を成長させ、利用者さんやお客様に満足していただけるようなメイプルハイムにしていきたいです。

【PROFILE】
2007年に入職し約10年の事務職を経て、「閉谷ワークセンター・わけ」で生活支援員として働いている



閉谷ワークセンター・わけ
川上 千恵子



一緒に働く
仲間を
探しています！



詳しくは採用サイトまで！



閉谷福祉会の職員が「にこり」「ほっと」したエピソードをつづやきます！

★児童発達センターで「わくわく夏祭り」を開催したときのこと。4歳年中組のTさんはお母さんと一緒に参加し、的当てや魚釣りなど、各ブースの催しを楽しめました。そして、最後にカキ氷を食べながら、お母さんに「幸せだなあ」とひと言つがやいたそうです。その話を聞いてスタッフ一同ほほえましい光景が目に見え笑顔になりました。[にじいろスクエア・せとうち 児童発達支援センターひよこ 黒田 みき子]

★7月からリズム体操を始めた利用者Nさんは、いつも身体が硬直気味で力が抜けません。床に転がりリラックスする場面でも、すぐに起き上がってしまうのです。回を重ねた3回目、遂に脱力する感覚を掴んだようで、起き上がることもなく寝そべったままの姿勢でリラックス。見守る支援者全員がほっと安心の笑顔になりました！[にじいろスクエア・せとうち 生活介護ひばり 河野 智史]

★少し前の出来事です。作中に骨折し入院しました。退院して仕事復帰した日、いつもは物静かな利用者さんが「これは長谷川さんに与えられた試練です。長谷川さんは試練を乗り越えました」と言ってくださいました。いろいろな人に迷惑をかけネガティブになっていた私は、その利用者さんの言葉で前向きな気持ちになることができました。[閉谷ライフステージ・せと 長谷川 弥生]

★行く方向を迷われている利用者さんに、行く方向を手のひらを上にして案内すると、そっと握手されました。「あちらどうぞ」は伝わりませんでした。ほっこりしました。すぐ間違いに気づかれ、正しい方向へ行かれました。[colorful space しずたに 生活支援員]